

テレマティクス車載端末の取得情報から、運転者の運転操作を

診断する安全運転診断サービスを開始しました

株式会社テクトム(東京都中野区、代表取締役:富田 直樹、以下「テクトム」と、株式会社フィディック(神奈川県横浜市、代表取締役社長:葛城 次夫、以下「フィディック」)はテクトムの販売するテレマティクス※1 車載端末 GX410NC(以下、GX410NC)より取得される車両情報より、運転者の運転操作を診断する安全運転診断サービスを開始いたしました。

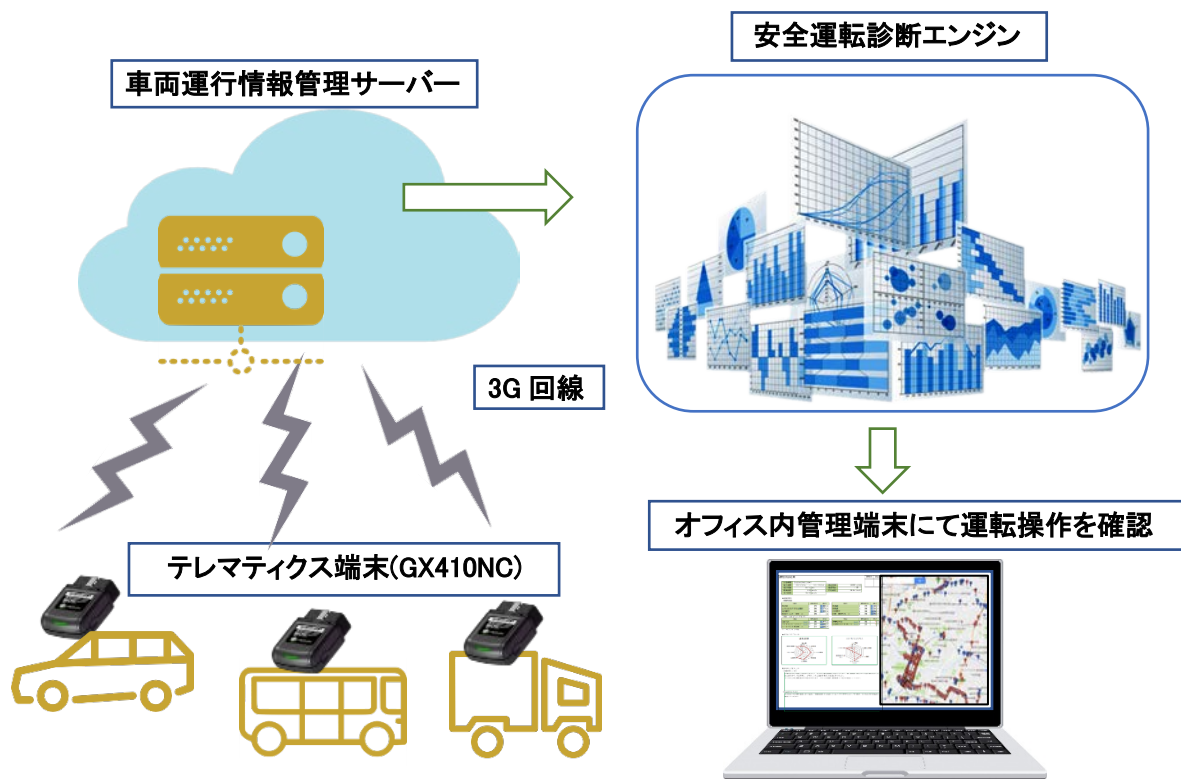
本件は、フィディックが約40年間手がけてきた、警察交通業務※2のノウハウと、GX410NCより取得される走行データを基に、運転者による走行時の運転操作を分析し、交通法規の遵守と安全な運転を日常から行っているかを「見える化」するサービスです。

本サービスでは、運転者による走行時の運転操作に対して点数をつけるのみではなく、どのような運転操作が加減点の対象になっているかをレポートします。レポートでは、次回以降の安全運転に向けての運転操作アドバイスを記載し、また丁寧な運転操作には、その旨をレポートすることで、次回運転時の運転技術向上・継続に貢献します。

診断のアルゴリズム開発に当たっては、あらゆる運転挙動を時間と共に記録し、画像とデータを分析することにより運転挙動がデータに与える影響を徹底的に検証しています。また運転者毎による運転方法等の違いを配慮すべく、多数の運転者で検証を実施しています。それらの検証により誤診断・誤検知の少ない診断を実現しています。

テクトムは、今後も車両解析技術を通じて、安心・安全・環境負荷低減・事故削減を実現する、デバイス・システムを提供することで、自動車・交通環境の発展に貢献してまいります。

【イメージ図】



※1 テレマティクス

テレマティクスとは、テレコミュニケーション(Telecommunication=遠距離通信)とインフォマティクス(Informatics=情報工学)から作られた造語。車などの移動体に通信システムを組み合わせリアルタイムでの情報収集やサービス提供を行う。

※2 警察交通業務

警察交通業務とは、主幹道路の最適な信号制御の構築など、交通管制システムの企画・調査・設計をする業務。

〈本件についてのお問い合わせ〉

株式会社テクトム 事業推進グループ

〒164-0012 東京都中野区本町 6-16-12 新中野 FK ビル 6F

TEL : 03-3229-1161 (代表) FAX : 03-3229-1163

MAIL : postmaster@techtom.co.jp